

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	自治会活動推進事業（西区）			事業番号	214-010
担当部署名	西区役所	局		部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴールのパートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画					
3	事業開始年度	昭和 51 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市自治会活動推進補助金交付要綱等				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	自治会活動を推進している団体。14校区の自治連合協議会と西区自治連合協議会の計15団体				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>○堺市自治連合協議会と連携し、自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、校区自治連合会に対して補助金等による支援を実施し、安心して自治会活動を行える環境の整備を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援金を支出。 ・令和2年度から、自治会が所有又は管理する防犯灯、防犯カメラ、掲示板に起因する事故による損害を補償する保険への加入に対して補助を実施。 ・新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大傾向にある中、自治会活動における感染症拡大防止対策に要する経費を支援。 				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市自治連合協議会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度
11 自治会加入率	%	目標値	61	60	59	60
		実績値	60	59		
		達成率	98%	99%		
当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため				
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 前年度実績・校区自治連合会に加盟する自治会世帯数/住民基本台帳登録世帯数×100				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 自治会活動の推進に資する各種活動の実施回数	回	目標値	23	23	23	
		実績値	23	18		
		達成率	100%	78%		
当該指標を選定した理由		自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、各種取組の活性化に寄与するため				
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 前年度実績				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	自治会活動推進事業（西区）	事業番号	214-010
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

（単位：千円）

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	43,020	43,351	49,367	46,475	51,328
13 財源内訳	国支出金			6,224	
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	43,020	43,351	49,367	40,251	51,328
14 人件費 (b)	3,450	3,410	3,530	3,530	3,280
15 年間経費(c)=(a)+(b)	46,470	46,761	52,897	50,005	54,608

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R2 決算
16 事業費内訳	校区自治連合協議会活動補助金 (区自治連合協議会活動補助金含む)	R2 決算	19,211	19,211	その他報償費	R2 決算	0	0
		R3 予算	20,328	20,328		R3 予算	4	4
	認定防犯灯電気料金支援金	R2 決算	20,721	20,721	普通旅費	R2 決算	1	1
		R3 予算	30,300	30,300		R3 予算	30	30
	自治会施設賠償責任保険補助金	R2 決算	289	289	通信運搬費	R2 決算	29	29
		R3 予算	341	341		R3 予算	100	100
	堺市コロナ禍における自治会活動感染症対策強化支援事業補助金	R2 決算	6,224	0		R2 決算		
		R3 予算	-	-		R3 予算		
	堺市AED電極パッド等交換補助金	R2 決算	0	0		R2 決算		
		R3 予算	225	225		R3 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 自治会活動の推進に資する各種会議の実施回数	回	23	18
② 上記①にかかる年間経費	千円	482	482
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	20,957	26,778

備考（算出についての説明等） 年間経費：自治会活動推進補助金（西区協議会）で算出

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 ○令和2年度の単位当たりの経費は、前年度と比較すると、1回あたりのコストが増加している。新型コロナウイルス感染症により、これまでどおりに自治会活動に関する会議などの開催が困難となっており、感染対策を講じた方法での開催方法への見直しや、中止等の対応をせざるを得ない状況が続いていることの影響が大きいものと考えられる。

○一方で、コロナ禍において、実施手法を工夫しながら安全・安心の取組等を継続していただいております。各種自治会活動の中で感染拡大防止に向けた対応も実施していただいております。これらの取組みが地域の安全安心の向上に寄与したと考えています。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 ○新型コロナウイルス感染症の関係で、年度当初は自治会活動に関する集会やイベント等の実施が困難であったが、本補助事業を通じて、地域住民による自主的な活動への支援実施されたことにより、コロナ禍での自治会活動を推進することができた。地域の結束力強化や共助の意識を高め、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与した。